

ふるさと歴史散歩 209

～松前史談会レポート～

松山市考古館を訪ねてⅡ

旧石器時代へのタイムスリップの幕開けは遺跡の説明からだ。松山市には遺跡が約400カ所あり四国の市町村の中でも多いそうだ。考古館には発見された遺跡をランプで表示させるマップがある。そのマップを見ながら説明を受けると時代ごとの生活の変化や移り変わりをはつきりと見ることができ、とても分かりやすい。旧石器時代から縄文時代は「狩猟」が生活の中心であったため、猟のしやすい地域が生活圏だった。弥生時代になると「稲作」へと変化したため、水のある地域へと生活圏が変わった。遺跡のランプを見ながら時代背景に耳を傾け、歴史の面白さ、奥深さを再認識した。

展示室に入ると、旧石器時代の狩猟の道具「石槍」や縄文時代の「石包丁」「石鎌」や食料を保存するための「土器」が目飛び込んできた。弥生時代に差し掛かると、学芸員の児玉さんが足を止め説明が始まった。弥生時代は稲作が伝来したことにより、今までの「移住生活」から「定住生活」へと生活環境が変化し、衣食住が劇的に進化した。青銅や銅剣もこ

の頃の遺跡から出土されており中国からさまざまな文化が広まり、交流が始まったことで文明の大きな転換期を迎えたと教えてくれた。

考古館には児玉さんが発掘した出土品も多く展示されているそうだ。遠い昔のことだが、何かとても身近な存在に感じることができた。次号に続く。(井上泰寛記)



- 1 考古館の館内案内図
- 2 旧石器時代から弥生時代までの展示品

10月の歴史散歩は実施しません。

松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136

community learning center 公民館 だより

- 【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日
- ◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457
 - ◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313
 - ◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

北公民館 毎月順番に活動内容をお届け! 「我ら未来のアーティスト」開催



㊦どの色にしようかな。絵の具を使って色塗り
㊦渡邊先生と一緒に作業

7月27、28の両日、アート教室「我ら未来のアーティスト」を開催し、岡田小学校の児童とその保護者など18人が参加しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、2年ぶりの開催となった同教室。参加者は、愛光中学・高等学校の美術講師渡邊博明先生の指導の下、「起き上がりこぼし」を制作しました。

初日は石の重りを入れた使用済みガチャガチャのカプセルに紙粘土を付けて、好きなキャラクターや動物などの形を作りました。翌日に、乾いた紙粘土の上から絵の具で色を塗り、模様や顔を描いて完成。創造力を働かせていくつもの作品を作り、子どもたちにとっては、夏休みの楽しい思い出になりました。

ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9時30分～19時
◆問い合わせ ☎ 985-4140 FAX 985-1386
<https://www.i-masaki.jp/library/>
◆10月の休館 31日(月)

おはなし会
29日(土)、30日(日)
11時30分～
文化センター
1階 図書館前

◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

らん あ
乱鴉の空
あさのあつこ・著
著/光文社



ニヒルな同心、木暮信次郎と深い闇を抱える商人、遠野屋清之介。消えた信次郎の謎、やけどの痕をもつ死体、あぶく銭を夢見る者たち…。因縁の2人の行きつく先は? 弥勒シリーズ第11弾

嘘つきジェンガ
辻村深月・著
著/文藝春秋



見栄、不安…。ほんの出来心から積み上げてしまったうそ。一線を越えたら、もう戻れない。だます側、だまされる側、それぞれの心理を巧みに描く、詐欺を巡る3つの物語

競争の番人
内偵の王子
新川帆立・著
著/講談社



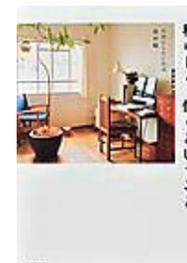
公正取引委員会の審査官、白熊楓は、九州事務所への転勤を命じられる。慣れない土地での生活に苦しみながらも、内偵業務のエース、常盤と呉服業界の内偵に乗り出し…

思わずクラシックを聴きたくなる雑学書
鈴木陽・著
著/文芸社



同じ曲でも指揮者によって違うというのは本当なのか? モーツァルトの死因は何なのか? ソナタとは何なのか? 誰もがクラシック通になれるような、分かりやすい解説書

私らしく、働くということ
主婦の友社・編/主婦の友社



自分に合う仕事の見つけ方、スキルアップ、自己投資や今後のライフプラン。目指したいのは自分軸のある働き方。人気ブロガーやインスタグラマーをはじめとした14人の女性の働き方を紹介

ちょっと気になる子育ての困りごとと解決ブック!
加藤紀子・著
著/大和書房



間違いを指摘すると暴れたり、忘れ物が多かったり…。子育ての困り事を「学校生活」「家庭」などテーマに分け、アプローチ法を伝授。言わない方がいいNGワードも紹介

今月のおはなし会

10月29日(土)、30日(日)、まさき文化祭に合わせて、毎年恒例の「青空おはなし会」を開催します。図書館を飛び出して屋外で行うおはなし会は、いつもと違って新鮮。

紙芝居、パネルシアターやエプロンシアターなどいろんなおはなしを用意しているので、ぜひお越しください。

